

大洲市社協
ゆるキャラ
うーちゃん



大洲市

No.121 2015年 2月号

社協だより

編集/発行 社会福祉法人大洲市社会福祉協議会
〒795-0064 大洲市東大洲270-1

TEL 0893-23-0313
FAX 0893-23-0295

ホームページ <http://www.ozushakyo.jp>
大洲市社協 検索



赤い羽根共同募金



平成26年度も赤い羽根共同募金は、たくさんの方のご協力をいただき、9,037,446円(12月12日現在)となりました。皆さまから寄せられた寄付金は、地域のお年寄りや子どもたち、障がい者等手助けを必要としている人を対象に、地域福祉推進のために役立たせていただきます。



オズメッセ前とアクトピア大洲前において、ボーイスカウトの子どもたち、肱北保育所・喜多保育所のちびっ子たちがお客様に一生懸命協力を呼びかけてくれました。



市民のつどいでは生憎の雨にも関わらずボーイスカウトの子どもたちが元気に声掛けしてくれました!

平成二十六年度
ふれあい・いきいきサロン
お世話人交流会 開催

平成二十六年十一月二十五日（火）、二十六日（水）、十二月八日（月）、十一日（木）、十五日（月）の五日間、市内五会場において、「ふれあい・いきいきサロンお世話人交流会」を開催しました。

今年の交流会は、「レクリエーションってなあ〜に」をテーマに全日本レクリエーションクラブ「リンク・タンク」会長 松盛繁先生を講師にお迎えし、レクリエーションの意義と、活用できるゲームを指導頂きました。

レクリエーションとは、「遊び」または「遊びを発展させたもの」で、「面白い・楽しい・嬉しい」を「喜び・生きがい」に変化させるものです。「遊び」の中には創作の精神、達成感、充実感などといった喜びの要素が多く含まれています。そして、「健全に遊ぶ」ことは現実世界で日々ストレスにさらされている私たちの心を解放・リフレッシュさせ、心身の健康を得ること

につながってくれる効果があります。サロンでレクリエーションを取り入れるとき、この意義や効果を意識して行うとより楽しく有意義なものとなるでしょうとのことでした。

また、レクリエーションは大きくは「ソング」「ゲーム」「ダンス」の三つの要素に分けられますが、今回は特に「ゲーム」を中心としての実技指導をして頂きました。どのゲームもルールは簡単で、道具を使う場合も身近な材料で手軽に用意できるものが紹介されました。次々実演されるゲームに会場は盛り上がり、笑い声の響く楽しい時間となりました。参加者の方々は、ゲームを進める上での疑問点や道具の作り方などを先生に質問しながら、「これなら自分たちでもできそうだ。」と話されていました。最後に市社協職員からも健康体操をご紹介して今年のお世話人交流会を終わりました。

大洲市社会福祉協議会は、今後もお世話人交流会等を通して、ふれあい・いきいきサロンの活動が地域で楽しく継続していけるよう応援していきたいと思っております。サロンについてのご質問、ご要望等ございましたら、大洲市社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせてください。



長浜会場



松盛繁先生



久米会場

集合写真は、新聞紙や広告を使いサンタさんを作ったレクリエーションのものです。



肱川会場



新谷会場



総合福祉センター



まごころのおくりもの 11月分

金銭の部 (指定分)

- 《肱南地区社協へ》
(故)中野賢二様 西大洲
- 《久米地区社協へ》
谷本カネコ様 阿蔵
- 《肱北地区社協へ》
大野チヨ子様 中村
- 《菅田地区社協へ》
新川利男様 菅田町
大竹獅子保存会
会長 齋藤邦男様 菅田町
- 《大川保健福祉協議会へ》
谷岡庄一様 森山
- 《柳沢地区社協へ》
八百秀久様 柳沢
- 《新谷地区社協へ》
上岡勇様 新谷
- 《八多喜地区社協へ》
矢野雄也様 菅田町
- 《肱川地区社協へ》
楮本和子様 肱川町
富永清光様 肱川町
藤原元康様 肱川町
- 《特別養護老人ホーム
かわかみ荘様へ》
草莽の一蛸様 大洲市

あたたかい善意をありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

その他

- サロンのスタッフのことを「お世話人さん」と呼びしています。「お世話人交流会」の開催も含め、お世話人さんがサロン運営でお困りの事等があれば随時社協職員がご相談に乗らせて頂きます。

平成二十六年十一月二十一日(金)、日比谷公会堂(東京都)にて開催された「平成二十六年度全国社会福祉大会」(主催：厚生労働省、全国社会福祉協議会、中央募金会)において、大洲市から二名の方が受賞されました。それに伴い、十二月十九日(金)、大洲市総合福祉センターにおいて表彰状伝達式が執り行われました。

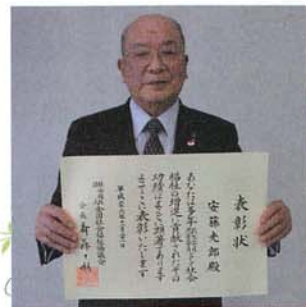
表彰を受けられた方々に心よりお祝い申し上げます。



受賞おめでとうございます！



山田真二さん(沖浦)
全国社会福祉協議会会長表彰
＜社会福祉協議会・
民間社会福祉団体功労者＞



安藤光郎さん(菅田町)
全国社会福祉協議会会長表彰
＜民生委員・
児童委員功労者＞

ふれあい・いきいきサロン 新規登録募集中!

ふれあい・いきいきサロンとは高齢者や障がい者が気軽に身近な集会所等に出かけ、仲間とおしゃべりなどして楽しい時間を過ごす活動のことです。現在大洲市内では109ヶ所のサロンが活動されています。大洲市社会福祉協議会では、閉じこもり予防や健康維持に大変効果のあるこの活動の拡大を推進しています。

活動に関心がある、または既にこのような活動をしているが登録をしていないという方等、是非大洲市社会福祉協議会までお問合せください。

サロンに登録すると

＜活動助成金が受けられます＞

- 新規立上年度：一律3万円
- 2年目以降：活動月数×1,000円(年間最高12,000円)
※同じ月に2回以上活動されてもその月の助成額は1,000円です。

サロン登録の要件

●年6回以上活動があること

＜各種資材が貸し出し利用可能です＞

- レクリエーション材
輪投げ、ディスコン、釣りゲーム等々多種揃えています。
- マイクロバス
1サロンにつき年2回まで利用可能です。お花見に市外に行きたい等お出かけがしやすくなります!

おおずのボランティア
紹介コーナー【第20回】

ここでは、大洲市でがんばっている
ボランティアを紹介します。



読み聞かせグループ オリーブ
リーダー 野間 聡美

《発足とあゆみ》

約八年前から活動
しています。元々絵
本好き、読み聞かせ
好きの五、六名が集
まっていました。あ
る時、メンバーの知
人である小学校の先
生から、「自分が勤
める学校で読み聞か
せをしてくれない
か。」との話があり
伺ったのが活動の始
まりです。学校に伺
うようになって、子
どもたちの中には朝
の読書の時間が苦痛
だということも聞き
、本をとっつきにく
いと感じている子
どもたちに読書に興
味を持つてもらえる
といいな、と思うよ
うになりました。

グループ名の「オリーブ」は「平和」
をイメージして名付けました。本を
読むことでみんなが（世界中が）幸
せな気分になれますようにという気
持ちも込めています。

《活動の楽しみ・魅力》

見てくれた人からの反応がいつも
楽しみです。特に子どもたちはすこ
く反応してくれます。

また、自分たちなりに一生懸命
やっている、周りの方から思いが
けない反響があったりします。ある
時は、公演に伺った先の小学校の校

長先生が、後日紙芝居の木枠やパネ
ルシアター用の器材をなんと手作り
して贈ってくださいました。以後も
温かく活動を支えてくださっていま
す。またある時は、同じ読み聞かせ
活動をしているご縁で知り合った和
尚様から「コラボしよう」とお声か
け頂くようにもなりました。人と繋
がれたり人の優しさに沢山出会えた
りするのにも活動の魅力です。

《目標・思い》

今後チャレンジしたいのが、「絵
や効果音や小道具を使わずに短いお
話を読み聞かせる」というプログラ
ムを公演に取り入れることです。耳
からだけ、言葉だけの情報で子ども
たちにイマジネーションの膨らみを
感じてもらうことができれば読書の
楽しみが更に広がるのではと思うか
らです。

こういったチャレンジもしながら、
形にとらわれない一緒に楽しめる活
動を仲良く元気に続けて行きたい
と思います。



心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会(本所)	【一般相談】 毎週月・水 【弁護士法律相談※要電話予約】 毎月第1・3火(2月3日と17日) 【司法書士等法律相談】 毎月第2・4・5火および毎週木 大洲市総合福祉センター 午前10時～午後4時(弁護士法律相談は正午まで) ※祝日を除く
長 浜 支 所	2月27日(金) 大洲市長浜体育館 午後1時～午後4時
肱 川 支 所	2月 5日(木) 大洲市肱川公民館 午後1時30分～午後4時30分
河 辺 支 所	2月10日(火) 大洲市河辺老人福祉センター 午前9時～正午
お問合せ先	本 所 TEL 23-0313 (代表、弁護士相談予約) TEL 23-5629 (相談室直通) 長浜支所 TEL 52-1194 肱川支所 TEL 34-2312 河辺支所 TEL 39-2510